

- 進んで学ぶ子 (知)
- 思いやりのある子 (徳)
- 体をきたえる健康な子 (体)

12月行事等 (授業日数 16日)

日	曜	行事等
1	木	アルミ缶回収日 お話会(3~6年) 3年はばたき交流会
2	金	持久走大会(第2校時:高、第3校時:低、第4校時:中)
3	土	第2回わんぱくの森整備事業 PTA 手工芸教室
4	日	
5	月	フッ化物洗口
6	火	143回開校記念日 全校朝会 委員会・代表委員会 持久走大会(予備日)
7	水	5年収穫祭 ランタイム
8	木	1年ふれあい交流会(むかしあそび)
9	金	チャレンジタイム
10	土	親子たこ作り(川本公民館)
11	日	
12	月	フッ化物洗口 一斉下校
13	火	
14	水	ランタイム
15	木	アルミ缶回収日
16	金	チャレンジタイム
17	土	
18	日	
19	月	特別日課5時間 下校13:50
20	火	特別日課5時間 下校13:50 給食最終日
21	水	特別日課3時間 下校11:10
22	木	第2学期終業式 下校11:10
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	冬季休業日(1/9迄)
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

1月の主な行事予定	
1/10	第3学期始業式
1/11	書きぞめ競書会

幸せに生きてほしい! という願いを込めて

~人権旬間(11/21~12/2)がスタート~

11月21日(月)人権旬間の始まりに合わせ、人権朝会と人権学習会を行いました。

【人権朝会】

人権朝会では、ある小学校の6年生が、自分の受けたいじめの体験を基に書いた文章を一部取り上げて読み上げました。

「・・・いじめを止めるのは、残念ながらいじめられた子の死ではありません。その子が死んでも、また他の子でいじめは続きます。いじめは、いじめる子に想像力をもってもらうことでしか止まりません。いじめをしているあなた。キモい、死ぬと毎日言われる『ボク』が生まれた日、パパとママはうれしくて、命にかえても守りたい、この子に出会うために生きてきたんだって、思えるくらい幸せだったそうです。想像してください。君が悪口を言った子のはじめて立った日、はじめて歩いた日、はじめて笑った日、うれしくて泣いたり笑ったりしたばかりの家族の気持ちを。そして、その人たちと同じように、笑ったり泣いたりして君を育ててきた、君のお父さんやお母さんが、友達をいじめる、今の君の姿を見てどう思うのか。それは君のちっぽけな優越感と引き換えに失ってもいいものなのか。いま一度、考えてみてください。」という文章です。

そして、こうまとめました。ここにいるみなさんは、全員が「幸せに生きてほしい」という願いをこめて大切に育てられてきた貴重な存在です。人を悲しませるようないじめは、絶対にしないでください。そして、一つしかない命を大切にしてください。

【人権学習会】

2時間目に1年生~3年生、3時間目に4年生~6年生が、体育館で人権学習会を行いました。講師は、元女子車椅子バスケットボール日本代表として出場し、シドニーパラリンピックで銅メダルを獲得した、塚本京子先生です。「障がいとともに生きる」という内容で、障がいとともに生きる上でのご苦労や、車椅子でのドリブルを見せていただくなど、充実した講演会となりました。子どもたちも人権について考えるきっかけになったことと思います。



フリー参観・音楽鑑賞会



埼玉県では、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」と定めています。この教育週間には、学校・家庭・地域が連携し教育に関する様々な取組を推進します。5日(土)には、第1校時にフリー参観、第2・3校時に音楽鑑賞会を実施いたしました。芸術の秋、2・3校時の体育館はコンサートホールに変わり、保護者やご家族、地域の方々も100名以上が参加する中、「東京スカイラインオーケストラ」による演奏の素晴らしさに感動していました。子どもたちも、迫力ある演奏に引き込まれ、音楽を楽しみ、芸術の秋を十分に味わっていました。

子どもたちも、迫力ある演奏に引き込まれ、音楽を楽しみ、芸術の秋を十分に味わっていました。



第2回資源回収11/20(土) お世話になりました!

11月19日(土)に予定されていた資源回収ですが、雨天のため20日(日)に延期して実施いたしました。今年度2回目のPTA資源回収「子どもたちのために」を合言葉に、チームワーク良くテキパキと作業が進みました。ご協力いただいた保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

なお、PTA本部役員の方々を中心に、19日(土)の雨の中、鳥小屋の撤去の作業を1日かけて取り組んでいただきました。重ねて感謝申し上げます!



6年生、バイキング給食! 11/17(木)

6年間の思い出に、お世話になった先生方や給食調理員さんとともに、感謝の気持ちを込め、バイキング給食を楽しみました。どれも子どもたちが大好きなメニューが並び、どれにしようかと悩みながら、嬉しそうに選んでいました。中には驚くほどおかわりをしていた子もいたようです!



コバトン米、今年も田野畑小へ! 頑張れ東北! 田野畑村!

被災地田野畑村の復興支援を願い10月27日(木)『コバトン米引き渡し式』を学校応援関係者の方を迎え全校で行いました。また、11月7日(月)には、学校応援団の中村さんと教頭先生で『コバトン米』60kgを田野畑小学校へ届けていただきました。これからも田んぼアートのお米をとおして絆を深めていきたいと思ひます。



◆【お願い】 わんぱくの森の環境整備にご協力を

期日 平成28年12月3日(土) 午前8時30分~10時30分

雨天時 12月4日(日) 午前8時30分~10時30分

※4・5・6年生の保護者を対象に11月11日付の文書でお願いいたしますので、ご確認ください。